

## 北区自治協議会 部会会議概要

地域づくり部会 . . . . . p. 1-2

福祉教育部会 . . . . . p. 3-5

自然文化部会 . . . . . p. 6-7

## 第 5 回 地域づくり部会 会議概要

日 時	平成 29 年 11 月 16 日（木曜） 午後 3 時から午後 4 時 30 分
会 場	豊栄地区公民館 1 階 視聴覚室
出席委員	本間（久）部会長、阿部（恵）副部会長、阿部（康）委員、五十嵐（隆）委員、本間（藤）委員、山賀委員、上松委員、川島委員、小林委員、倉島会長
欠席委員	阿部（淳）委員
事務局 関係課	総務課長、建設課長、産業振興課長、地域課（尾崎）
会議要旨	<p><b>1 平成 30 年度自治協提案事業について</b></p> <p>(1) 「地域防災力向上事業」について</p> <p>標記事業が区企画事業から自治協提案事業に移行することに伴い、事業内容について総務課長が説明し、意見交換を行いました。</p> <p>また、併せて新たな県の津波浸水想定が発表された件について、総務課長から情報提供がありました。</p> <p>[主な意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に在住する元消防士や消防団などから防災リーダーになってもらい、さらに地域の中で引き継いでいくといいのではないかと。</li> <li>・自然災害は規模が大きい。啓発や指導によるソフト対策を実施し、減災を目指すことを区と地域でやっていく必要がある。</li> <li>・社会福祉協議会で行っている災害ボランティアの設置訓練などと連携して取り組むとより効果があるのではないかと。</li> <li>・地域、区、社協など各役割を整理しながら取り組むとよいのではないかと。</li> <li>・地域外からやってきた人々の避難時の受け入れ体制も検討したほうがよい。</li> </ul> <p>(2) 「ノーザン・ミュージック・フェスティバル 2018」について</p> <p>公共施設の予約状況や季節、天候を踏まえ、開催日程などについて、意見交換を行いました。</p> <p><b>2 部会で協議するテーマ、課題について</b></p> <p>「若者が住みたくなるまちづくり」 / 「学生や各世代間の交流」関連など</p> <p>(1) 各種ビジネス助成について（街の駅・サテライトキャンパス関連）</p>

会議要旨	<p>産業振興課長から、別添の新潟市の空き店舗関係の支援事業や全国のコミュニティビジネス事例集について、説明を行いました。</p> <p>ex. 万代シティ商工会「まちなか交流サロン」 港南台タウンカフェ「小箱ショップなど」</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・以前黒埼で農家のお母さんたちが、地元の食材を使って食事を提供していた。（1食1,000円）同様のことが北区でできないか。</li><li>・サポーターや担い手発掘も重要である。</li><li>・医療大の学生が地域と関わっていく中で、卒業しても北区に住みたいという声があった。物件をみたいという声もあるので、紹介できる体制をつくる必要がある。</li></ul>
------	---

## 第 5 回 福祉教育部会 会議概要

日 時	平成 29 年 11 月 16 日（木） 午後 3 時～午後 4 時 30 分
会 場	豊栄地区公民館 2 階 第 2 研修室
出 席 委 員	渡邊部会長、梅津副部会長、若月委員、工藤委員、高橋委員、岡委員
欠 席 委 員	五十嵐（紀）委員、曾我委員、真壁委員、村中委員
事 務 局 関 係 課	健康福祉課長、豊栄地区公民館長、北区教育支援センター所長、 地域課（小林補佐、高野、佐藤）
会 議 要 旨	<p><b>1 平成 29 年度自治協提案事業「命」の教育について（福祉教育部会だよりの発行について）</b></p> <p>福祉教育部会だより第 3 号（12 月発行予定）の案について検討を行いました。</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親が簡単に子どもと同じ目線で友達を批判してしまう。繰り返し啓発が必要。</li> <li>・「もの忘れ検診」の紙面は高齢者等本人のみならず、若い世代が自分の親世代と将来にわたり向き合うために読んでもらいたい。</li> <li>・最終号までに家庭教育支援ガイドブックの内容全てを掲載したい。</li> <li>・毎号、福祉を入れることは必要と思われるので、重要なものをピックアップする方法でいいと思う。</li> </ul> <p><b>2 第 2 回北区教育ミーティングについて</b></p> <p>前回の部会（10 月 19 日開催）において委員より出された質問に対して、北区教育支援センター所長が回答を行いました。</p> <p>意見交換を行い、大枠のテーマを「いじめ」を防ぐにはどうするかに決定しました。</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度のテーマは「命の教育」という広範な分野を扱うものであった。ミーティングは 1 時間程度の予定のため、今年度はより具体的なものに絞り込んだほうがよいのではないかと。</li> <li>・いじめの定義は正しいか。少しの事でもいじめと見なされ、成長の過程で大切な子ども同士の関わり合いを奪ってはいないか、ということ話し合いたい。</li> <li>・いじめを防ぐには誰が何をしていけばよいのか、地域として必要なことは何か話し合いたい。</li> </ul>



### **3 12月5日の早通福祉会館の視察について**

若月委員から、現地での視察内容について説明を行いました。施設内を見学するとともに活動する団体を紹介していただき、福祉分野における行政と地域の協働について検討することとしました。

### **4 北区PTA 連合会研究大会について**

渡邊部会長から、11月18日開催の同大会において、山口クリニック院長による「いのちの授業」の講演がある旨の連絡がありました。

## 第 6 回 福祉教育部会 会議概要

日 時	平成 29 年 12 月 5 日（火） 午前 10 時～11 時 30 分
会 場	早通健康福祉会館
出 席 委 員	渡邊部会長、梅津副部会長、岡委員、若月委員、曾我委員、高橋委員、村中委員、工藤委員
欠 席 委 員	五十嵐（紀）委員、真壁委員
事 務 局 関 係 課	北区教育支援センター所長、地域課（小林補佐、高野）
会 議 要 旨	<p><b>1 早通健康福祉会館視察について</b></p> <p>早通地区自治会連合会清水会長より、早通健康福祉会館の概要について説明を受け、続けて早通コミュニティデイホームの職員である若月委員からデイホームの活動や子ども食堂、脳イキイキ教室、オトコの料理教室、ささえ愛ネットなど早通健康福祉会館を拠点とした各種事業について説明を受けました。</p> <p>その後、カラオケや手芸などが行われているデイホームの様子と併せ館内を見学しました。</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早通健康福祉会館を見学し、人と人とのつながりや支え合いが、地域を元気にすることが良く分かった。</li> </ul> <p><b>2 平成 29 年度自治協提案事業「命」の教育について（福祉教育部会だよりの発行について）</b></p> <p>1 月発行予定の第 4 号案について検討し、第 5 号の内容を決定しました。</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 4 号について、今どもたちがタブレットに夢中になることが問題になっている。発行月が 1 月という時期も進級の際に購入を考える時期として丁度いいのではないか。</li> <li>・最近 SNS を悪用した事件もあった。啓発が必要だと思われる。</li> <li>・第 5 号の福祉の内容は「支え合いのしくみづくり」に決まる。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>

## 第 6 回 自然文化部会 会議概要

日 時	平成 29 年 11 月 16 日（木） 午後 3 時 00 分～午後 4 時
会 場	豊栄地区公民館 2 階 第 1 研修室
出 席 委 員	阿部（美）副部長、赤間委員、松田委員、渡邊委員、内川委員、川居委員、後藤委員、高口委員
欠 席 委 員	若尾部長
事 務 局 関 係 課	区民生活課長、地域課（西脇、柏木、貝瀬）
会 議 要 旨	<p><b>1 平成 29 年度自治協提案事業「北区の潟の魅力発信事業」について</b></p> <p>(1) 新潟大学名誉教授大熊孝先生（「ビュー福島潟」名誉館長）の講演会の開催</p> <p style="padding-left: 2em;">「北区自治会長・町内会長に感謝の集い」で開催される大熊先生の講演会について、次のとおり確認を行いました。</p> <p style="padding-left: 2em;">会場：北区文化会館ホール</p> <p style="padding-left: 2em;">タイトル：越後平野の変遷とかろうじて残された潟 ～ラムサール条約都市・新潟に向けて～</p> <p style="padding-left: 2em;">日時：平成 29 年 11 月 30 日（木）午後 4 時～5 時</p> <p>(2) 北区の水辺マップのリニューアルについて</p> <p>現在の「北区の水辺マップ」について、修正が必要だと思われる箇所についての意見交換を行いました。</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水辺の生き物たちの絵が描かれている部分は、どの水辺をさすのか分からず曖昧なので、福島潟を特集するなど内容を改めた方がいいのではないか。</li> <li>・松浜の池（ひょうたん池、トンボ池）という表記について、地元が立てた看板の表記にならい「ひょうたん池（松浜の池）」とした方がいいのではないか。</li> <li>・ホテル復元池（仮称）等は、現在の名称に改める。</li> <li>・太田小学校のビオトープについては、閉校に伴い状況が変わるので確認が必要。</li> <li>・内沼潟やひょうたん池など、現在一般の人が見える状態に近い写真に変えた方がいい。</li> <li>・浜サンベ、山サンベを記載した方がいい。</li> </ul>

**(3)「ビュー福島潟」の展示内容見直しについて**

展示内容の見直し案について意見交換を行いました。

〔主な意見〕

- ・入館料が高いと感じる観光客がいるので、内容を充実させられるといいのではないか。
- ・建築設計した青木淳氏についての紹介が館内に掲示されているといいのではないか。
- ・潟の上を飛ぶドローンで撮影した映像も活用するといいのではないか。
- ・オオヒシクイの重さがわかるぬいぐるみや入口付近の水槽に、子どもたちは特に喜んでいる。
- ・市環境政策課が作成したラムサール条約についてのパンフレット「～里潟の保全・再生とワイズユースを目指して～ラムサール条約ってなんだろう？」の内容の一部を館内に掲示すると良いのではないか。